

ワークショップ 報告書

日時：2015年12月19日

場所：上智大学図書館9階L-911号室

題目：グローバル化時代における人々の移動とコミュニティ：その制約と適応戦略

各発表のタイトル、発表者の名前・所属

1. **Challenges of Making a Home away from Home: Life of Indian Migrants in Tokyo**

Megha Wadha：上智大学大学院地域研究専攻、博士後期課程

2. 日本の地域社会と移民言語コミュニティ：コミュニティ通訳者の語りを通して

伊吹 唯：上智大学大学院国際関係論専攻、博士前期課程

3. 海洋民サマの移動ネットワーク：インドネシア南東スラウェシ州ワカトビ県サマ集落の事例を中心にして

加藤 久美子：上智大学大学院地域研究専攻、博士前期課程

4. インドネシアのアラブ系団体イルシャードの変容：国民国家の形成とホスト社会への適応

山口 元樹：日本学術振興会特別研究員 PD

基調講演のタイトル、登壇者の名前・所属(コメンテーター)

1. **Wadha** 発表・伊吹発表に対するコメント (松川恭子 准教授、甲南大学、文学部。)

2. 加藤報告と山口報告についてのコメント (岩谷彩子 准教授、京都大学大学院、地球環境学堂。)

ワークショップ全体の概要

本ワークショップは、ヒトやモノの移動、コミュニティ、その移動ネットワークを焦点に置き、ヒトの移動に関する地域的な視角からの報告によって、西洋発・西洋中心の文化等が拡大するという従来のグローバル化イメージとは異なるヒトの移動動態を提示した。

近年、様々な場面でヒトの移動が問題視されるが、多角的にその移動とコミュニティ・ネットワークの適応を提示することによって、ヒトの移動の再考を試みた。

Wadha、伊吹は、日本をフィールドとし、インド系、中国語系(帰国者)の人々が形成するコミュニティの変遷とそれを受け入れる日本社会、それに関係する人たちそれぞれが抱く困難と変遷が報告された。加藤、山口報告では、インドネシアをフィールドとし、移動が状態であるディアスポラの集団と、すでにインドネシアに「定住」したアラブ系集団に関する移動のあり方と適応、動態に関する報告が行われた。

コメンテーターからは、それぞれのフィールドにおける適応、変遷、帰属意識の動態などに関する指摘、質問を受け、人が移動し、社会を形成、変遷させ、形成してゆく過程の問題や、その方法に関して興味深い議論をすすめることができた。ただ、フィールドが日本とインドネシアの二つに分断しており、共通の議題を掲げることを難しくしてしまったことが反省点である。(550字)

ワークショップ全体の簡単な概要（英語：200語程度）

This workshop focus on mobility and the changing of those people with the communities. How they make themselves in the society where they had arrived, and how the society would change with them. With 4 presenters and 2 commentators, this workshop provide the various aspects for consider about our transmigrations.

In those presentation, Wadha spoke about Indian migrant in Japan, Ibuki presented about Chinese (Language) community in Japan. From them view, we can see how those migrant encourage to make themselves comfortable but still the problem will be find with host society(in fact, in JAPAN). We also could know the changing of Japanese society and themselves.

Kato presented about diaspora in Indonesia, the people who live on the sea and their network for transfer. Yamaguchi introduced about Arabic migrant in Indonesia and their Islamic community since 15th century.

2 Commentators posed questions for each presenters and point out some different aspect with these transmigrations had been reported in this workshop. We could discuss about migrations not only with their changing and creation of their society and community, but also their identity and their flexibility realized. (185 words)